

♪*♪*♪* _____

令和4年度 地域循環共生圏づくりプラットフォームの構築に向けた
地域循環共生圏の創造に取り組む活動団体の公募について

_____ ♪*♪*♪*

環境省は、地域循環共生圏づくりプラットフォームの構築に向けた、「地域循環共生圏」の創造に取り組む活動団体を公募します（公募団体数：8団体程度）。

詳細：<http://www.env.go.jp/press/110415.html>

対象：地方公共団体又は地方公共団体と連携し地域循環共生圏創造に向けた環境整備に取り組む民間団体若しくは協議会。また、複数の地方公共団体の連携による団体についても対象とします。

事業規模：1団体当たり、200万円（税込）を上限として、請負者が環境整備に係る取組に要した経費を負担します。

公募期間：2022年1月18日（火）～2月16日（水）

問合せ：環境省大臣官房環境計画課

TEL：03-3581-3351（代表）・03-5521-9265（直通）

♪*♪*♪* _____

中部地方ESD/SDGs推進ネットワーク地域フォーラム SDGs学生サミット

_____ ♪*♪*♪*

中部地方ESD/SDGs推進ネットワーク地域フォーラム「SDGs学生サミット」を開催します。

詳細：<https://www.epo-chubu.jp/epo-news/14469.html>

開催日時：2022年2月19日（土）10：00～16：30

開催方法：オンライン開催

《ライブ配信（YouTube 視聴 URL）》

<https://youtu.be/nrH73EWmEEc>

プログラム（予定）：

第1部 [話題提供] 地域と若者、SDGs へのアプローチ（学生グループの発表）

第2部 [取組紹介] SDGs 未来都市の施策と取組について

第3部 [ディスカッション] ローカル SDGs 達成のためにすべきこと、できること！

主催：中部地方 ESD 活動支援センター（環境省 EPO 中部）

協力：中部大学中部高等学術研究所、国際 GIS センター問題複合体を対象とするデジタルアース共同利用・共同研究拠点

♪*♪*♪*

環境省地域循環共生圏パートナーシップ基盤強化フォーラム in 七尾

♪*♪*♪*

環境省 EPO 中部は、環境省地域循環共生圏パートナーシップ基盤強化フォーラム in 七尾「地域循環共生圏づくりはローカル SDGs 実践です」を開催します。

詳細：<https://www.epo-chubu.jp/epo-news/14595.html>

開催日時：2022年2月23日（水・祝）13：30～15：45

参加方法：

(1) 会場参加（定員 30 名）…七尾商工会議所 大ホール（石川県七尾市）

(2) オンライン視聴…YouTube ライブ配信を限定公開

*会場参加を中止し、YouTube ライブ配信のみとなる可能性があります。

プログラム：

○はじめに

環境省中部地方環境事務所

○地域経済エコシステムについて

財務省北陸財務局

○ローカル SDGs の超絶まちづくり～イノベーターの思考回路で突き抜ける～
谷中修吾氏／BBT 大学経営学部グローバル経営学科学科長・教授、地方創生イノベータープラットフォーム INSPIRE 代表理事

○地域循環共生圏づくりの最前線

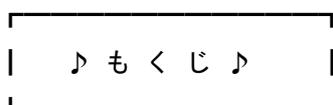
江口健介氏／GEOC（地球環境パートナーシッププラザ）

○終わりにあたり

入口翔氏／七尾商工会議所 SDGs プロジェクト推進室室長

主 催：環境省中部環境パートナーシップオフィス（EPO 中部）

後 援：ななお SDGs スイッチ



【イベント関連】

1. ローカル SDGs ユース・ダイアログ@北海道、長野
2. 【岐阜】地域脱炭素セミナー～地方からはじまる持続可能な社会づくり～
3. 【福井】SDGs と企業経営「良い会社」と「良い地域社会」をつくる SDGs とは
4. 【石川】こまつ環境エコフェスティバル
5. 【福井】海洋プラスチックごみ対策セミナー
6. 【愛知】SDGs 未来創造クラブオンラインシンポジウム
「持続可能なまち なごや の実現に向けて」
7. 【石川】プラスチック資源循環セミナー
8. 【三重】「真珠と海の環境のおはなし～真珠の取り出し体験～」
9. 【愛知】藤前干潟サイエンスカフェ「動物目線で探る海の環境」
10. 【愛知】開発教育・国際理解教育実践報告フォーラム 2022
～ヒントが見つかる！仲間に出会える！～
11. 【愛知】「あいち環境塾」オープン講座
12. 【愛知】生物多様性と SDGs ユース会議
13. 【愛知】生物多様性と SDGs 多世代フォーラム
14. 日本自然保護大賞 2022 授賞記念シンポジウム
15. 【愛知】藤前干潟「ガタレンジャーJr. 2022」参加者募集

【ツール・コンテンツ】

1. 第7回全国ユース環境活動発表大会（地方大会）総集編動画を公開
2. 【愛知】SDGs 企業取組事例集を作成

【助成金・表彰等】

1. 公益信託地球環境日本基金 2022 年度 募集
2. 大塚商会ハートフル基金 公募助成 団体募集【愛知・三重ほか】
3. 2022 年度 緑の募金助成 公募事業 募集
4. 令和 4 年度「緑と水の森林ファンド」公募事業 募集
5. お金をまわそう基金 助成先団体 登録募集
6. あいち森と緑づくり環境活動・学習推進事業
2022 年度 交付対象事業 企画提案 募集【愛知】
7. 「ワンウェイ（使い捨て）プラスチックごみ削減取組表彰」取組募集【愛知】

♪イベント関連♪

1 | ローカル SDGs ユース・ダイアログ@北海道、長野

公益財団法人五井平和財団は、世界が目指す SDGs の達成にローカルなレベルから取り組もうという「ローカル SDGs ユース・ダイアログ」を今年は北海道と長野県で開催します。

詳細：<https://www.goipeace.or.jp/news/local-sdgs2022dialog/>

開催概要：全 3 回プログラム

《DAY1「全国の仲間と出会い、SDGs を学ぶ」》全体会（オンライン）

2022 年 2 月 20 日（日）13：00～16：30

《DAY2「地域の仲間とつながり、事例を学び、やりたい種を見つける」》

長野会場（JA 長野県ビル）2022 年 3 月 5 日（土）10：00～17：00

北海道会場（札幌エルプラザ）2022 年 3 月 12 日（土）10：00～17：00

《DAY3「全国の仲間と再び出会い、歩み出す」》全体会（オンライン）

2022 年 4 月 3 日（日）13：00～16：30

対 象：18 歳～30 歳程度の方

SDGs に関心がある方や活動をしている方

プログラムすべて（DAY2 はいずれかの会場）に参加出来る方

募集人数：各会場 20 名程度

申込締切：2022 年 2 月 14 日（月）

講 師：松木喬氏（日刊工業新聞社編集部）[オンラインで講演]

申込締切：2022年2月18日（金）

問 合 せ：福井ライフ・アカデミー（福井県生活学習館内）

TEL：0776-41-4206 FAX：0776-41-4201

【 4 】 【石川】こまつ環境エコフェスティバル

小松市・こまつ環境パートナーシップ主催で「こまつ環境エコフェスティバル」を開催します。

詳 細：

https://www.city.komatsu.lg.jp/soshiki/ecology_suishin/oshirase/11400.html

開催日時：2022年2月20日（日）10：00～16：00

開催場所：サイエンスヒルズこまつ（石川県小松市）、オンライン（一部）

内 容：

- 講演会「近年の気候変動から読み解く地球からのメッセージ」
- 市長対談「これからの小松のまちづくりと環境への取組み」
- エンジョイ！エコまつり！…エコ体験エリア、食品ロス削減エリア、ECOエリアなどで様々な催しが予定されています。

問 合 せ：小松市環境推進課

TEL：0761-24-8069 FAX：0761-23-6404

【 5 】 【福井】海洋プラスチックごみ対策セミナー

環境ふくい推進協議会は、「海洋プラスチックごみ対策セミナー」をオンラインで開催します。

詳 細：<https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/junkan/plasticseminar.html>

開催日時：2022年2月23日（水・祝）13：30～16：00

開催方法：オンライン開催 リアルタイム配信 ※Microsoft Teams を使用

内 容：

○海洋プラスチックごみ問題の現状と課題

講師：野口淳一郎氏（環境省中部地方環境事務所資源循環課長）

○海洋プラスチックごみ対策に取り組む団体の活動紹介

講師：西野ひかる氏（アノミアーナ代表）

○福井県の取組紹介

申込締切：2022年2月14日（月）

問 合 せ：環境ふくい推進協議会事務局（福井県安全環境部循環社会推進課内）

TEL：0776-20-0317 FAX：0776-20-0679

メール：junkan@pref.fukui.lg.jp

┌───┐ 【愛知】SDGs 未来創造クラブオンラインシンポジウム

│ 6 │ 「持続可能なまち なごや の実現に向けて」

└───┘

なごや環境大学 SDGs 未来創造クラブはオンラインシンポジウム「持続可能なまち
なごや の実現に向けて」を開催します。

詳 細：<https://www.n-kd.jp/calendar/lineup/koza21a/op06.html>

開催日時：2022年2月25日（金）18：30～20：30

開催方法：Zoom による WEB 配信

定 員：200名

主な内容：・基調講演／涌井史郎氏（なごや環境大学学長）

・活動報告

「SDGs でつながりひろがるまちづくり」千頭聡氏

「SDGs 教育を通じた持続可能な社会の担い手づくり」大鹿聖公氏

・パネルディスカッション

申込締切：2022年2月22日（火）*申込多数の場合は抽選

問 合 せ：なごや環境大学 SDGs 未来創造クラブ

（名古屋市環境局環境企画課）

TEL：052-972-2684 FAX：052-972-4134

メール：a2669@kankyokyoku.city.nagoya.lg.jp

【 7 】 【石川】プラスチック資源循環セミナー

石川県は、プラスチックの資源循環に向けた取組を推進するため、「プラスチック資源循環セミナー」を開催します。

詳細：

https://www.pref.ishikawa.lg.jp/haitai/event/r03_plasticseminar.html

開催日時：2022年2月25日（金）13：30～15：00

開催場所：石川県庁行政庁舎 11階 1102会議室（石川県金沢市）

定員：50名（定員に達し次第締切）

内容：

○講義：プラスチックごみの国内外の状況

○紹介：石川県の取り組みについて

○発表：企業におけるプラスチック資源循環取組事例発表

申込締切：2022年2月14日（月）

問合せ：石川県生活環境部資源循環推進課

TEL：076-225-1474 FAX：076-225-1473

メール：gomi@pref.ishikawa.lg.jp

【 8 】 【三重】「真珠と海の環境のおはなし～真珠の取り出し体験～」

四日市公害と環境未来館・三重県環境学習情報センター主催で「真珠と海の環境のおはなし～真珠の取り出し体験～」を開催します。真珠が育つ海の環境について学んだり、真珠をアコヤガイから取り出す体験ができます。

詳細：

（こども編）https://www.eco-mie.com/sponsored_courses/2-26amsinnjyu/

（大人編）https://www.eco-mie.com/sponsored_courses/2-26pmsinnjyu/

開催日時：2022年2月26日（土）

[こども編] 11:00~12:30 [大人編] 14:00~15:30

開催場所：四日市地域総合会館 あさけプラザ2階 料理室（三重県四日市市）

対象：[こども編] 小学3年生~6年生（保護者同伴）

[大人編] 16歳以上の方

定員：各10名（応募者多数の場合は抽選）

材料費：[こども編] 子ども1人500円（アコヤガイ1個分）

[大人編] 1人1,000円（アコヤガイ2個分）

講師：渥美貴文氏（三重県農林水産部水産振興課）

申込締切：2022年2月12日（土）

問合せ：[こども編] 四日市公害と環境未来館 TEL：059-354-8430

[大人編] 三重県環境学習情報センター TEL：059-329-2000

┌

| 9 | 【愛知】藤前干潟サイエンスカフェ「動物目線で探る海の環境」

└

藤前干潟ふれあい事業実行委員会は、藤前干潟サイエンスカフェ「動物目線で探る海の環境」を開催します。動物の行動からさまざまな情報を得るバイオロギングの研究からわかる海の環境についてご講演いただきます。

詳細：<https://www.city.nagoya.jp/kankyo/page/0000140354.html>

開催日時：2022年2月26日（土）13:30~15:00

開催場所：名古屋市環境学習センター エコパルなごや（名古屋市中区）

対象：子どもから大人までどなたでも

講師：檜崎友子氏（名城大学農学部生物環境科学科助教）

定員：先着50名

問合せ：藤前干潟ふれあい事業実行委員会（名古屋市環境学習センター内）

TEL：052-223-1067 FAX：052-223-4199

メール：ecopal@n-kd.jp

【愛知】開発教育・国際理解教育実践報告フォーラム 2022

| 10 | ~ヒントが見つかる！仲間に出会える！~

JICA 中部主催で「開発教育・国際理解教育実践報告フォーラム 2022~ヒントが見つかる！仲間に出会える！~」を開催します。

詳細：https://www.jica.go.jp/chubu/event/2021/20220227_01.html

開催日時：2022年2月27日（日）10：00～15：50

開催場所：JICA 中部 なごや地球ひろば 2階セミナールーム
（名古屋市中村区）※オンライン開催に切替える場合あり

対象：開発教育・国際理解教育の実践手法を知りたい方、環境・共生・平和・開発・人権などのテーマやESD、SDGsに関心がある方、ファシリテーターやワークショップ、アクティブラーニングに関心のある方、JICA 中部の開発教育関連の研修に参加してみたい方等。

主な内容：

第1部 教師国内研修報告、実践34事例のポスターセッション等

第2部 実践体験ワークショップ等

第3部 過年度受講者対象 ネットワーク会合（つながりワークショップ）

定員：50名（先着順）

申込締切：2022年2月25日（金）

問合せ：NPO 法人 NIED・国際理解教育センター JICA 研修係

TEL：070-5333-5566 FAX：052-766-6440

メール：forum2022@love-hug.net

【愛知】「あいち環境塾」オープン講座

愛知県は、社会人を対象とした「あいち環境塾」の2022年度塾生募集に先立ち、塾の雰囲気を体験できる「あいち環境塾」オープン講座を開催します。

詳細：<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/junkan/juku20220305.html>

開催日時：2022年3月5日（土）13：00～16：30

開催場所：[会場参加] 名古屋商工会議所 5階 会議室 B・C（名古屋市中区）

[Web参加] Zoomによる配信

対象：愛知県在住の方又は愛知県内の企業、NPO、大学等に所属の方

定員：会場参加…40名（申込先着順）、Web参加…定員なし

内容：

○「あいち環境塾」の内容について

○講演会「After コロナで企業はどう SDGs と向き合うか～未来から選ばれる企業になるために～」

講師 戸成司朗氏（一般社団法人中部 SDGs 推進センター代表理事）

○卒業生による成果発表

○会場参加者によるディスカッション

申込期限：2022年2月25日（金）

問合せ：公益財団法人名古屋産業科学研究所

TEL：052-223-6639 メール：kankyojuku@nisri.jp

┌

| 12 | 【愛知】生物多様性と SDGs ユース会議

└

愛知県は、経済・社会を支える「生物多様性」を守るための取組アイデアについて、次代を担うユースが集まり、SDGs の考え方も踏まえ、自由に話し合う「生物多様性と SDGs ユース会議」を開催します。

詳細：<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/shizen/youth-kaigi-r3.html>

開催日時：2022年2月26日（土）13：00～17：00

開催場所：名城大学ナゴヤドーム前キャンパス南館 DS102 室
（名古屋市東区）

対象：大学生等のユース世代

定員：50名（申込先着順）

内容：オリエンテーション、ユース取組事例発表、ワークショップ、
成果発表

申込締切：2022年2月25日（金）

問合せ：生物多様性と SDGs ユース会議事務局

(県事業委託先：名古屋ショーケース株式会社内)

TEL：052-881-5751 メール：contact@aichi-biodiversity.info

13 | 【愛知】生物多様性とSDGs多世代フォーラム

愛知県は、経済・社会を支える生物多様性について、近年の国際潮流や愛知の様々な取組を共有し、SDGsの視点を踏まえて多様な世代・主体で考える「生物多様性とSDGs多世代フォーラム」を開催します。

詳細：

<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/shizen/tasedai-forum-r3kaisai.html>

開催日時：2022年3月6日（日）13：00～16：30

参加方法：会場参加またはオンライン参加 *いずれも事前申込要

○会場 [定員150名・申込先着順] 名古屋サンスカイルーム A室 (名古屋市)

○オンライン [定員設定なし] …特設サイト内の配信ページから視聴

特設サイト：<https://www.aichi-biodiversity.info/tasedai>

主な内容：

○基調講演「SDGsの達成を支える生物多様性アクションとは」

道家哲平氏 (国際自然保護連合日本委員会 副会長兼事務局長、日本自然保護協会 広報会員連携部長)

○各主体による取組発表 (長久手湿地保全の会、トヨタ車体株式会社、命をつなぐPROJECT 学生実行委員会)

○ユースからの報告

○パネルディスカッション

申込締切：2022年2月28日 (月)

問合せ：生物多様性とSDGs多世代フォーラム事務局

(県事業委託先：名古屋ショーケース株式会社内)

TEL：052-881-5751 FAX：052-881-5569

メール：contact@aichi-biodiversity.info

| 14 | 日本自然保護大賞 2022 授賞記念シンポジウム

日本の生物多様性保全に大きく貢献した取組を表彰する「日本自然保護大賞」。受賞者のみなさんから、地域の自然に根ざした、新しい発想や多様な協働による活動の成果をご発表いただく授賞記念シンポジウムを開催します。

詳細：<https://www.nacsj.or.jp/award/>

開催日時：2022年3月13日（日）15：00～17：50

開催場所：3×3 Lab Future（東京・大手町）およびYouTube オンライン配信

来場参加：先着50名、事前申込要《申込締切：2022年3月9日（水）》

視聴参加：申込不要

YouTube ライブ配信 《<https://youtu.be/A6W7PB4L56g>》

問合せ：公益財団法人日本自然保護協会

TEL：03-3553-4101 FAX：03-3553-0139

メール：award@nacsj.or.jp

| 15 | 【愛知】藤前干潟「ガタレンジャーJr. 2022」参加者募集

名古屋港に残された藤前干潟で、小学4年生から中学生までを対象に行う「環境学習プログラム」を開催します。

詳細：

<http://fujimae.org/modules/news/article.php?storyid=591>

対象：新小4～中3で、原則すべてのプログラムに参加できる人

開催日程：2022年4月から2023年3月まで（全6回のプログラム）

開催場所：藤前活動センター、稲永ビジターセンター（名古屋市港区）

内容：干潟探検、渡り鳥観察、自由研究、ヨシ原とカニ・カモ観察、
干潟の学校 など

定員：12名（先着順）

参加費：3,000円（通信費、保険料など）

応募締切：2022年3月25日（金）

発行：愛知県政策企画局企画調整部企画課

♪助成金・表彰等♪

1 | 公益信託地球環境日本基金 2022 年度 募集

公益信託地球環境日本基金は、2022 年度（令和 4 年度）の募集を実施しています。

詳細：

<https://www.gef.or.jp/news/info/chikyukankyonihonkikin-2022boshu/>

助成対象：(1)～(3)の事業を行う団体もしくは個人

- (1) 開発途上地域における地球環境の保全に資する調査・研究事業
- (2) 開発途上地域における地球環境の保全に資する情報・知識の普及に関する事業（国際協力に関する活動等を含む）
- (3) 開発途上地域における地球環境保全に資する植林、森林保護、野生生物保護（生物多様性の保全に資するものも含む）、砂漠化防止等の事業

※2022 年度も新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、上記内容の活動を日本国内でのみ行う場合も助成対象とする。

助成金額：総額 1,600 万円を交付予定（助成対象件数 10 件程度）

うち 1,030 万円は野生生物保護（生物多様性の保全に資するものも含む）、森林保護、砂漠化防止に特定して交付

申請締切：2022 年 2 月 10 日（木）必着

問合せ：一般財団法人 地球・人間環境フォーラム（運営協力機関）

メール：jtge@gef.or.jp iinuma@gef.or.jp

2 | 大塚商会ハートフル基金 公募助成 団体募集【愛知・三重ほか】

「大塚商会ハートフル基金」制度は、社員と会社のマッチングギフト制度です。

支援のテーマを決めて助成を行っています。

詳細：

<https://www.otsuka-shokai.co.jp/corporate/csr/news/2022/220111.html>

対象事業：地域の課題解決・コミュニティの活性化・社会のニーズに対応した
地域活動（町独自の問題の解決・動物愛護・外国にルーツのある児童のサポートなど）

* 行政から委託・補助・助成を受けている事業は対象外

対象団体：(1)～(4)の全てを満たしている団体

- (1) 愛知県・三重県ほか 16 都道府県（詳細を確認ください）のいずれかに所在し、活動する団体。
- (2) 4 名以上のメンバーが活動する非営利団体で活動年数が 3 年以上あること。法人格の有無は不問。一般社団法人については非営利型のみ対象。学生のサークルは対象外。
- (3) インターネットを使用して活動内容を積極的に発信している団体。
- (4) 団体の活動を理解しており、かつ利害関係のない方による推薦がある団体。

助成金額：1 団体 30 万円（総額 300 万円を予定）

応募受付：2022 年 1 月 11 日（火）～2 月 20 日（日）当日消印有効

問 合 せ：株式会社大塚商会 社長室内 ハートフル基金事務局

メール：heartful@otsuka-shokai.co.jp

3 | 2022 年度 緑の募金助成 公募事業 募集

緑の募金では、森づくりや人と自然がつながる社会づくりを応援しています。

詳細：<https://www.green.or.jp/bokin/>

対象活動：森林ボランティア、里山保全団体及び NPO 等による以下の活動

- (1) 国内外の森と人を元気にする活動
- (2) 地球の緑を増やし、地球温暖化防止や生物多様性保全に貢献する活動
- (3) 森づくりのリーダーを育てる活動
- (4) 森や里山で子どもたちを育むことができる活動

事業の種類：

- 〔一般公募事業〕 森林整備・緑化推進・国際協力
- 〔次世代育成公募事業〕 次世代の森づくりを担う人材育成事業
- 〔特別公募事業〕 スギ等森林の有効活用支援事業
- 〔都道府県緑推推薦事業〕 子どもたちの未来の森づくり事業

応募期間：2022年2月1日（火）～3月15日（火）

問合せ：公益社団法人国土緑化推進機構

TEL：03-3262-8457 FAX：03-3264-3974

メール：m-bokin@green.or.jp

「 4 」令和4年度「緑と水の森林ファンド」公募事業 募集

国土緑化推進機構は、幅広い民間の非営利団体等の主体的・多様な参加による「国民参加の森林づくり」運動の推進を図るため、「緑と水の森林ファンド」事業の公募を実施します。

詳細：<https://www.green.or.jp/news/>

助成対象：民間の非営利団体、非営利の法人、個人（調査研究に限る）

対象事業：

- 〔普及啓発〕 森林・緑・水に対する国民の認識を深めるための普及啓発活動
- 〔調査研究〕 地域材の利用・山村資源の有効活用や森林の公益的機能の増進に係る調査研究
- 〔活動基盤の整備〕 森林づくり活動を通じた農山村と都市住民等との交流促進
- 〔国際交流〕 国内で開催される森林に関する国際会議への支援、海外情報の収集

募集期間：2022年2月1日（火）～3月15日（火）*当日消印有効

問合せ：公益社団法人国土緑化推進機構

TEL：03-3262-8457 FAX：03-3264-3974

「 5 」お金をまわそう基金 助成先団体 登録募集

お金をまわそう基金では、NPO 法人などが実施する公益事業の活動資金への助成を行っています。現在、対象分野に該当する NPO の登録を受け付けています。

詳細：<https://okane-kikin.org/subsidy-request>

対象：法人格を持つ非営利団体が行う、当財団が対象とする分野に該当する
非営利活動・公益事業

対象分野：子ども分野（子どもに関連した事業）

スポーツ分野（スポーツに関連した事業）

文化・伝統技術分野（文化・伝統技術に関連した事業）

地域経済・地域社会分野（地域経済・地域社会に関連した事業）

受付期間：2022 年 1 月 17 日（月）～2 月 28 日（月）

問合せ：公益財団法人お金をまわそう基金 事務局

TEL：03-6380-9864 FAX：03-6380-9865

メール：info@okane-kikin.org

「あいち森と緑づくり環境活動・学習推進事業

｜6｜2022 年度 交付対象事業 企画提案 募集【愛知】

愛知県は、NPO やボランティア団体等が実施する自発的な環境保全活動や環境学習を対象として、2022 年度交付対象事業の企画提案を募集します。

詳細：

<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kankyokatsudo/0000023749.html>

対象団体：NPO、ボランティア団体、農協、漁協、森林組合、自治会、私立
学校、市町村等（愛知県内に活動の拠点を置く、5 人以上の団体）

対象事業：

- (1) 森・緑の育成活動事業
- (2) 水と緑の恵み体感事業
- (3) 森林生態系保全の学習事業
- (4) 太陽・自然の恵み学習事業
- (5) 独自提案による環境保全活動・環境学習事業

募集期限：2022年3月1日（火）17：30 必着

問 合 せ：愛知県環境局環境政策部環境活動推進課

TEL：052-954-6240

メール：kankyokatsudo@pref.aichi.lg.jp

「ワンウェイ（使い捨て）プラスチックごみ削減取組表彰」

| 7 | 取組募集【愛知】

「ごみゼロ社会推進あいち県民会議」では、プラスチックごみの削減に向け、ワンウェイ（使い捨て）プラスチックごみの削減に関し優れた取組を実施した事業者や団体を今年度から表彰しています。2022年度の表彰対象となる取組を募集中です。

詳 細：

<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/junkan/gomizero-award2022.html>

対 象：次のいずれかに該当する事業者・団体

- ・愛知県内に本社又は事業所（店舗や工場、営業所等）のある事業者
- ・愛知県内に事務所又は活動の本拠地を置く団体（個人の方の応募はできません。）

対象取組：愛知県内で実施したワンウェイ（使い捨て）プラスチックごみの3R
（リデュース：発生抑制、リユース：再使用、リサイクル：再生利用）
や代替製品の利活用の取組など。

募集期間：2022年1月28日（金）～4月22日（金）必着

問 合 せ：ごみゼロ社会推進あいち県民会議事務局

（愛知県環境局資源循環推進課）

TEL：052-954-6234 FAX：052-953-7776

メール：junkan@pref.aichi.lg.jp

【本メールマガジンについて】

本メールマガジンは、転送自由です。

○申込・解除：<https://www.mag2.com/m/0000233904.html>

○バックナンバー

そらいろ通信 ~EPO-Chubu メールマガジン

<https://www.epo-chubu.jp/mail-magazine>

発信元：環境省中部環境パートナーシップオフィス (EPO 中部)

中部地方 ESD 活動支援センター

TEL：(EPO) 052-218-8605 / (ESD) 052-218-9073

FAX：052-218-8606

メール：info@epo-chubu.jp

URL：(EPO) <http://www.epo-chubu.jp>

(ESD) <http://chubu.esdcenter.jp/>

〒460-0003 名古屋市中区錦 2-4-3 錦パークビル 4F
